

2021 「山ちゃん通信」 No,20

文責：山香 昭

大分教育事務所訪問 4 それぞれの学校の価値を発見して伝えていきましょう！

臼杵市立野津小学校から学ぶ

「**自他を尊重し、健康で学校・家庭・地域を元気にする、のびあい・つながる野津っ子**」を育成するために、子ども**「健康・安全・食に関わる資質・能力」「言語能力」**の資質・能力を身につける実践を行っている野津小学校では、一人一人の子どもを大切にしていることを感じました。

学校経営から学ぶ

安心・安全な学校生活をおくるために、健康、安全、言葉について15の約束を決め、4月からの2ヶ月間徹底して行っていました。このように、時期を限定し目標項目を絞ることで、子ども達もやる気が起こり、さらに、良い結果が生まれるので自信が付き、次の課題も焦点化されます。そのように短期PDCAをまわすことで、課題がより明確になり、新たな取組指標が生まれる等検証・改善プロセスに沿った効果的ものになっていくことでしょう。

また、会議をすることが困難な状況にあっても、保護者と目標協働を達成するために、学校が育成を目指す資質・能力をPTAと共に確認しながら、各組織の目標設定と連携に取り組み、(右写真→)そして「校長だより2号」で全保護者や地域へ周知を図ります。この実践は他の範となるものです。

今後は、日々の授業や行事においても、学校が育成を目指す資質・能力である「健康・安全・食に関わる資質・能力」「言語能力」を意識した実践を重ね、より明確なものに変化させることで、教職員や保護者、地域の方との協働が推進されることを期待します。

授業から学ぶ

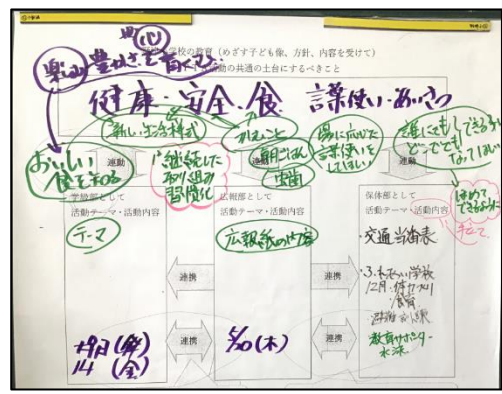
タブレットを活用した学習や、習熟の程度に応じた算数の授業など、個別最適な学習に取り組んでいました。特に支援学級や通級指導の先生方の優しい言葉かけや、ほめる言葉、子どもに選ばせる等、生徒指導3機能を意識された好事例が見受けられました。今後は、日々の授業や行事の「ふりかえり」を、子どもの期待する姿(書いてほしい文や姿)を示すことで、資質・能力の3本柱を意識した実践や評価規準がより明確になることでしょう。



NO.45 2021年6月 臼杵市立野津小学校

最大の教育環境

多くの人に見られていても、目の前に優しい先生がいるから、安心して自分の考えをだせます。



NO.44 2021年6月 臼杵市立野津小学校

積極挙手

挙手をして発言することと、つぶやくことは違う。勇気をもって発言する人が増えると、深い学びへとつながる。



NO.43 2021年6月 臼杵市立野津小学校

見逃さない

資料には多くの情報がある。細部まで見ることで、他の人が気がつかない新たな発見や考えが生まれる。



NO.42 2021年6月 臼杵市立野津小学校

のびあうために

まずは自分の考えを書いてみる。次に、学び合うことで、新たな発見が生まれる。そして、みんな成長する。